

第七十回帝國議會

絲價安定施設法案外一件委員會議錄(速記)第十一回

(一六八)
付託議案(審査終了ノモノヲ除ク)漁船保險法案(政府提出)
森林火災國營保險法案(政府提出)
森林火災保險特別會計法案(政府提出)

會議

昭和十二年三月十七日(水曜日)午前十時三
十八分開議

出席委員左ノ如シ

委員長 紫安新九郎君

理事小山邦太郎君 理事横川 重次君

野田文一郎君

多田 滿長君

松尾 四郎君

森 幸太郎君

田中 彌助君

農林省山林局長 村上龍太郎君

農林省水產局長 原 辰二君

出席政府委員左ノ如シ

農林書記官 寺田 省一君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ
漁船保險法案(政府提出)森林火災保險特別會計法案(政府提出)
森林火災保險法案(政府提出)

○紫安委員長 開會致シマス——松尾君

○松尾委員 私ハ昨日御尋申上ゲマシテ御

答ヲ得タ點ニ付テ、簡單ニモウ一點御尋致シタイト思ヒマス、此山林ノ所有者ト云フ

モノガ甚ダ不明確ナモノデアルト云フコトハ、土地ノ上ニ山林ガ存在シテ居リマシテ、

土地ハズツト何代モ前カラ持ツテ居ル、其後

登記ヲ變更セズ其儘ニナツテ居リマスカラ、ソレガ遺產相續ニナル、其遺產相續ニナツ

タ人カラ、又遺產相續ニナルト云フ譯デ、

何代カ代數ヲ經テ居リマスル相續開始ヲシ

マシタ最後ノ所有權者ガ、其土地ニ對シテ

正當ナル所有權者デアルト云フコトハ少シ

認ヌ難イノデアリマス、併ナガラ慣習上最

後ニ處分ヲシタ者ガ、其山林所有者デアル

ト云フコトハ、一般慣習トシテ行ハレテ居

リマスカラ、其最後ノ處分ヲシタ者ガ其

山林ノ所有權者デアルト思ヒマスガ、第四

條ノ保険ノ目的物ノ所有者ト云フノハ、サ

ウ云フ風ニ見テ置イテ宜イヤウニ昨日御話

デアリマシタガ、是ハ手續ノ上ニ於テ色々

複雜ナ手續ガ要ルト、山村ノ人ハ非常ニ手

續ノ煩瑣ナコトハ嫌ヒマスカラ、成タケ是

ハ避ケテ戴キタイト云フ 希望ヲ私ハ持ツテ

居リマスガ、最後ノ所有權者デアルト云フ

コトヲ、通俗的ニ一般慣習上地方人ガ認メ

テ居ルト云フヤウナ所ニ決メテ置クト云フ

御考デアリマスカ、尙ホ一應承ツテ置キタ

ノハ、第一ニ保険金額ガ違ツテ來ハシナイカ

リデゴザイマス

○松尾委員 ソレデハ其次ノ第五條ノ點デ

スガ、保険期間ヲ一年ヲ最短トスルト云フ

コトハ、此參考書ニ依ツテ示サレテ居ル申

込ハ、是ハドウ云フ趣旨デアリマスカ、十

年ナラ十年ト云フ保険期間ヲ考ヘ申込ヲ

致スノデアリマシタナラバ、料金ノ決メ方

及ビ保険金額等ノ決メ方ニハ、少シ無理ガ

アルヤウニ考ヘルノデスガ、一箇年毎ニ區

切ツテ保険料金及ビ保険料金額ヲ御決メニ

ナル御考デアリマスカ、伺ツテ置キタイ

○村上政府委員 是ハ例ヲ引イテ御説明申

上げマスガ、例ヘバ假ニ十年間約束ヲシタ

イ、斯ウ云フ場合モアリマセウ、イヤ一年

ダケデ宜シイト云フ人モアリマセウ、一年

一年付ケテ行クノハ、是ハ問題ガ起リマセ

スガ、假ニ十年間契約シテ置キタイ、斯ウ

云フ場合ニドウスルカト云フコトニナリマ

スト、保険ヲ取ル方デハ五年ノ約束デモ、

十年デモ、十五年デモ、如何様ニ年限ヲ決

メテモ、ソレハ付ケル人ノ自由デアリマス、

十年間付ケテ置キマスト、問題ニナリマス

ト云フ問題ガ起リマス、其場合ニハヤハリ

先程ノ何年マデハ保険金額幾ラ、何年マデ

ハ保険金額幾ラト、斯ウ定メテ置ケバ宜イ

譯デス、保険料ハドウスルカト申シマスト、

毎年拂込ンデモ宜シ、又十年ナラ十年、或

ハ五年ナラ五年ト云フモノヲ纏メテ拂込ン

デモ、ソレハドッヂデモ宜イノデアリマス、

毎年拂込ム時ニハ問題ハゴザイマセヌ、纏

メテ拂込ム時ニハ、例ヘバ十年以下ト、十

年以上ト料率ガ違ヒマスカラ、其違ツタ料率

デヤハリ計算ヲ致シマシテ、サウシテ纏メ

テ保険料ヲ拂込ムト云フコトニナリマス

ガ、其場合ニハ先ニ金ヲ拂込ミマスカラ、

或ル程度ノ金利ダケハ安クシナケレバナラ

ヌト云フコトニナリマス、前拂ノ保険料デ

アリマスカラ——簡単ニ申上げマスト、十

年デモ、五年デモ契約ノ期間ハ宜シイ、サ

ウスレバ度々契約ヲヤリ直ス必要ハゴザイ

タ經驗ニ基イテ、或ル程度ノ修正ヲ加ヘテ
行キタイト思ヒマス

○松尾委員 其區域ヲ御決メニナル際ニ、
府縣每ニ決メルト云フヤウナ大體大キナ區
域デ決メラレルノデスカ、府縣ニ於テモ
ニハ大事ガ多イ、少イ、其事ニ依ツテ決メ
ラレルノデアリマスカ

○村上政府委員 是ハヤハリ縣ト云フ風ナ
決メ方ガ、一番簡單デアリマスケレドモ、
出來レバ成ベク縣ト云フ觀念デナシニ、實
情ニ合フヤウニ決メタイト思ツテ居リマス
○松尾委員 ソレデハ實情ニ即シテサウ云
フ区域ヲ御決ニナル、斯ウ諒承シテ置キ
マス、更ニ第十九條ニ付テ伺ヒタイノデス
ガ、危險ガ著シク增加シタト云フコトガア
ルノデス、又第二項ニ危險ガ著シク增加シ
タル時ハ云々トアリマシテ、被保險者ハ遲
滯ナク之ヲ通知スベシ若シ其通知ヲ怠リタ
ル時ハ云々ト、斯ウアルノデスガ、危險ガ
著シク增加スルナドト云フコトハ——ド
ウモ危険ト言ヘバ火災デアリマスガ、火災
ヲ豫想スルト云フコトガ是ハ中々ムヅカシ
イ問題デ、又豫想シタラ直グ通知ヲシナケ
レバナラヌ、若シ怠ッタラ是ガ無效ニナルト
言フガ、火事ガサウ早ク分ル譯ハアリマセ

ヌシ、實際ノ取扱ニ當ツテ、斯ウ云フコトガ
アリ得ルヤウニ考ヘラレナインデスガ、何
カサウ云フ場合ヲ豫想シ得ラレルナラバ、
ニハ大事ガ多イ、少イ、其事ニ依ツテ決メ
ラレルノデアリマスカ

○村上政府委員 仰セノ如ク森林ノコトデ
アリマスカラ、餘程はハムヅカシイ問題ダ
ト思ヒマス、結局常識論ニ歸スルト思ヒマ
ス、何カ其處ニ山火事ノ起ルヤウナ仕事ガ、
新シク其地域ニ始ツタトカ何トカ云フ場合
ヲ想像シテ居ルノデアリマス、ソレデサウ
云フ場合ニハ政府ノ方ニ知ラシテ貰ヒタイ、
併シ之ヲ怠ッタ時ニドウスルカト云フ制裁
ノ問題デアリマスガ、其場合ニ如何ナル場
合デモ、保險契約ノ效力ヲ失ハスト云フノ
デハナイノデアリマス、其時ノ事情ニ依ツテ
ハ效力ヲ失ツタト看做スコトガ出來ルト云
フコトニシマシテ、其時ノ事情ノ如何ニ依ツ
テ判断ヲスルコトニ致シテ居リマス

○松尾委員 ソレデハ此第二十二條ノ審査
會ノ機構ト言ヒマスカ、構成ニ付テ何カ既
ニ政府ノ方ニ成案ガアルデアラウト思ヒマ
スガ、之ヲ此場合聽カシテ戴キタイト思ヒ
マス

○村上政府委員 此點ハマダハツキリ決マツ
マシテ、第十五條ノ第三項ニ掲ゲラレテ居
リマスル「損害ガ戰爭其ノ他ノ變亂、地震
又ハ噴火ニ因リテ生ジタルトキ」トアルノ
デスガ、是ハドウ云フ場合ヲ豫想シテ居ラ
レルノデスカ

○村上政府委員 第十五條ハ商法ナドニ斯
ウ云フ規定ガアルノデ入レタノデアリマス
ヌシ、實際ノ取扱ニ當ツテ、斯ウ云フコトガ
カサウ云フ場合ヲ豫想シ得ラレルナラバ、
ニハ損害ノ填補ヲ致サナイ、是ハ商法ニ規
定致シテアリマスノデ、其例ニ依ツテ規定致
ノ熔岩カラ山ニ火ガ付イタ、斯ウ云フコトハ
ハ想像シ得ルノデアリマス、斯ウ云フ場合
ニハ損害ノ填補ヲ致サナイ、是ハ商法ニ規
定致シテアリマスノデ、其例ニ依ツテ規定致
シテ居ルノデアリマス、併シ是ハ極ク稀ナ
少シク其地域ニ始ツタトカ何トカ云フ場合
ヲ想像シテ居ルノデアリマス、ソレデサウ
云フ場合ニハ政府ノ方ニ知ラシテ貰ヒタイ、
併シ之ヲ怠ッタ時ニドウスルカト云フ制裁
ノ問題デアリマスガ、其場合ニ如何ナル場
合デモ、保險契約ノ效力ヲ失ハスト云フノ
デハナイノデアリマス、其時ノ事情ニ依ツテ
ハ效力ヲ失ツタト看做スコトガ出來ルト云
フコトニシマシテ、其時ノ事情ノ如何ニ依ツ
テ判断ヲスルコトニ致シテ居リマス

○松尾委員 ソレデハ此第二十二條ノ審査
會ノ機構ト言ヒマスカ、構成ニ付テ何カ既
ニ政府ノ方ニ成案ガアルデアラウト思ヒマ
スガ、之ヲ此場合聽カシテ戴キタイト思ヒ
マス

○村上政府委員 趣旨ハ松尾サンノ仰シヤ
ル通リデアリマス、保險金ノ額ニ付テ不服
ガアル場合、ソレハ普通ナラバ裁判所ニ持ツ
テ行カナケレバナラヌ、サウ云フ裁判手續
ヲ經ズニ、斯ウ云フ簡單ナモノデ解決ヲ付
ケタイ、尙ホソレデ不服ガアレバ裁判所ニ
行キマスガ、一應ハ簡易手續デヤリタイ、
ソレデ納得スレバ宜シイシ、ソレガ又不服
デアレバ訴訟ニ持ツテ行クト云フコトニナ
リマス、結局簡易ニ且ツ經費等モ掛ケナイ

デ、争ヲ解決スル簡易ナ組織ヲ、茲ニ採入

レタ譯デゴザイマス

○松尾委員 其次ニ御尋致シタイノハ被保
險者ガ保險金ヲ受取ル場合ニ於キマシテ

ハ、保險料ハ市町村長ガ其取扱ヲ致シテ居

ルノデアリマスガ、保險金ヲ受取ル場合ハ

ココニ規定致シテ居リマセヌガ、何カソレ

ニ對スルモノガアレバ承ツテ置キタイ

○村上政府委員 出來ルダケ敏速ニ且ツ手

ヲ省イテ拂ヒタイト思ヒマスカラ、受取人

ニ直接國庫カラ拂フコトニ致シマス、縣ヲ

經由シ、町村ヲ經由シ、ソレカラ契約者ニ

保險金ヲ拂フト云フコトデナシニ、拂フベ

キ保險金ハ受取人ニ直接拂フヤウニ致シマ

ス

○松尾委員 私ハ最後ニ保險料ノ標準料率ニ付テ伺ヒタイノデアリマスガ、此參考書ニ依リマスト、保險料ノ決メ方ニ付キマシテ針葉樹、潤葉樹ノ種類、樹種ニ依ツテ料率ヲ分ケテ居ル、是ハ樹種ニ依ツテ分ケラレタ

何カ基礎ニナル資料ガアレバ知ラシテ戴キタイ

○村上政府委員 是ハ結局火災ノ危險率ヲズット調べテ見マスト、針葉樹ノ方ガ潤葉樹ヨリモ危險率が高イ關係等モゴザイマス、又潤葉樹ト針葉樹ハ御承知ノ通リ木ノ性質

モ違ヒマスノデ、損害等ノ關係カラシマシ

テモ、之ヲ一樣ニ取扱フ譯ニ參リマセヌノ

カラ、斯ウ云フ風ニ料率ガ變ッテ參ル、正確

ナコトヲ申シマスレバ、松モ、杉モ、檜モ

各性質ガ違フト申サナケレバナリマセヌ

ガ、併シ餘リニ煩雜ニナリマスト、却テ手

續ガ複雜ニナッテシマッテ、理窟倒レト云フ

コトニモナリマセウカラ、大體類似シタモ

ノヲ一括致シマシテ潤葉樹、針葉樹ト云フ

コトニ分ケテ、斯ウ云フ風ニ料率ヲ計算ヲ

致シタ次第ゴザイマス

○松尾委員 私ハ本法案ノ趣旨ハ幼齡林ノ方ニアルト思フ、即チ幼齡林ガ若シ火災ニ罹ッタ場合ニ、更ニ再造林ヲヤルコトガ必要

ダト云フノデ、ヤツテ居ル、植林ハ大體杉、檜ト云フモノニ全國的ニナッテ居ルノデス

ガ、此杉、檜ノ植林ヲ保護シ、再造林ヲ獎

勵スルト云フ意味カラ言ヒマスト、此方面ノ料率ヲウント安クシテ置カナケレバ、山

イ所ニアル、サウンテ別ノ参考書ニ付ケラ

レテ居ル民間保險ノモノト比較シテ見マシ

テモ、餘り安い所ニナイ、高イトハ申セナ

イノデスガ、安イ所ニモナイノデスカラ、是

ハ私本會デモ其希望ヲ申上ゲテ、農林大臣

ヨリ同感ノ意ヲ表サレテ居ルノデスガ、此

料率ハ安クナケレバ本當ニ此法案ノ運用ニ

當ツテ、山村ノ者ハ餘リ便利ヲ得ラレナイコ

トニナル、是ハ此決メ方デ行キマスレバ、

スカラ、農村ノ者ハ五圓八十二錢、十箇年

ニ五十八圓二十錢掛ケナケレバナラヌ、多

大ナ金額ニナルノデス、ソコデ私ハ斯ウ云

ト云フ大キナ立前カラ行キマスト、成ベク

スウ云フ點ハ一定ノ率ニシテ、而モ松、杉、

檜ノ類ニハ特別安クト云フ譯ニモイカヌデ

セウガ、杉ノ木ダケハ特別ニ安ク修正シテ

ト云フ大キナ立前カラ行キマスト、成ベク

戴キタイト、私ハ考ヘルノデスガ、此點ニ

付キマシテハ是ハ絶對的ノモノデアリマス

カ、他日御變更スル機會ガアルノデスカ、

之ヲ伺ツテ置キタイ

○村上政府委員 此料率ハ二十四箇年ノ火

災統計ヲ取リマシテ、ソレデ計算致シマシ

タモノデス、統計カラ出テ來ルノデアリマ

シテ、之ヲドウスル譯ニモ參リマセヌ、火災

ノ危険率ノ高イモノハ料率ガ高クナルノハ

已ムヲ得マセヌ、併ナガラ此法案ノ趣旨ガ

民間ノ再造林ヲ致スヤウニト云フ風ナ趣旨

カラ出テ居リマスノデ、政府ガ之ニ依ツテ利

益ヲ舉ゲテ行カウト云フ風ナ趣旨ハナイン

デアリマシテ、寧ロ林業ヲ保護シテ行キタ

來ルダケ保險料金ノ安イコトヲ、政府ニ於

テモ希望致シテ居ルノデアリマス、併ナガ

ラ危險ノ程度ノ違フモノハ——危險率ノ高

イモノハ保險料ガ高クナリ、危險率ノ低イ

モノハ保險料ガ安クナル、是ハ仕方ガアリ

マセヌ、併シ是モ段々經驗ヲ經テ、而モ火

災ナドガ少クナレバ、出來ルダケ是ハ下ゲ

ト云フ大キナ立前カラ行キマスト、同時ニ之ハ

マセヌ、併シ是モ段々經驗ヲ經テ、而モ火

スカラ、十分下ゲル餘地ガアルト考ヘマヌノデ、其點ハ私ハ今ノ御議論ダケニ對シテハ、餘リ承服シ兼不ルノデアリマスカラ、其點ハ他ノ委員諸君ニモ御諮リ致シマシテ、下ダテ行クヤウナコトニ、皆様ノ御同意モ願ヒタイト思ツテ居ル譯ニアリマス

ソレカラ保険金額ノ問題ニアリマスガ、是ハ少シ安イ、保険金額ヲ高クセイ、保険料ヲ安クセイト云フコトハ餘リ勝手ナ言分ニナリマスガ、保険料ヲ高ク取り、金額ヲ少クスルト云フコトハ、保険業ノ方カラ言ヒマスト、是ハ安全ナヤリ方デアルト思ヒマスガ、國營ニスルト云フコトニ付テハ、ソニ又別ナ見方ヲ以テヤラナケレバナラヌト思フ、今遞信省ノ簡易保険ガ盛シニナリマシテ、大キナ契約ノ出來ルノハ割合非常ニ一般的ナモノニナツテ居リマシテ、危險ト言ヒ、或ハ徒ニ地方ノ小サナ事情ニ因ハレス所ニ、アレガ非常ニ成功シタ所ガアル、ダカラスウ云フ點モ、モウ少シ金額ヲ上げテ貰ハナケレバ、實際ノ再造林ノ金額ニハ適サナイヤウニ考ヘルノデアリマス、デスマシテ、此保険金額ヲモット上ゲテ貰フヤカラ更ニ此點ヲ政府ノ方デハ御詮議ニナリマシテ、此保険金額ヲモット上ゲテ貰フヤウナコトニ出來ナイモノデセウカ、之ヲ伺テ置キタイ

○村上政府委員 此點ハ非常ニムヅカシイ點デゴザイマシテ、ムヅカシイト云フノハ兩方ノ要求ヲ考ヘテノ話デゴザイマス、火災ガ起ツタ場合ニ其跡地ヲ造林致ス點カラ考ヘマシテ、又造林ヲシタイト云フ見地カラ考ヘマスト、是ハ十分再造林ヲ償フダケノコトニシナケレバナラスト云フ考ヘ方モゴザイマスケレドモ、又一面カラ言フト、何ト申シマスカ道徳的危険、即チ木ニ放火ヲ致シマシテ、保険金ヲ取ラウト云フヤウナ心得違ヒノ者ナドガ出來マシタ場合ニハ、山火事ハ單ニ自分ノ山バカリデナシニ、他人ノ山マデモ焼イテシマフト云フ危険ガアリマスカラ、又サウ云フ風ナコトヲ惹起ストノナイヤウナ用心ヲ致シテ置カネバナリマセヌ、其點カラ行キマスト餘リ多イノハ宜シクナイ、デアリマスカラ、甲ノ論點カラ考ヘレバ高イ方ガ宜シイ、乙ノ論點カラ考ヘレバ低イ方ガ宜シイ、マア兩方ノ點ヲ斟酌致シマシテ、ソコラガ丁度宜イ所デハナカラウカト云フコトヲ考ヘタノデゴザイマス、ソレ等ハ實際普通造林ヲ致スノニハ、

○松尾委員 政府ノ此金額ノ標準金額ヲ抑考ヘマシテ、又造林ヲシタイト云フ見地カラ考ヘ合セマシテ、先程申シマシタ甲ノ見地カラ見、又乙ノ見地カラモ看直シテ、ココラガ丁度頃合グラウト云フ所ヲ採ツタノデアリマシテ、此標準ガ大體適當ナモノデハナカラウカト、斯様ニ考ヘテ居リマスモ、更ニ重ネテ方法ノ御考究ヲ願ヘル餘地アリマセヌカ、伺ツテ置キタイト思ヒマスシテ、此保険ノ趣旨ガ成ベク再造林ヲサセ再造林ガ出來ルダケ出來ルコトヲ希望致シテ居リマスガ、唯ソレヲ義務付ケル、或ハ強制スルト云フコトニナリマスト、是ハ申中此法律上ノ扱ヒガ困難ニナリマスノデ、強制ヲシテ置イテモ本人ガ植エナイト云フ風ナ場合ニ、植エナイカラソレデヤ保険金ヲ渡サナイト云フ譯ニハ參リマセヌ、保険金ヲ拂ツテ居ルノデアリマスカラ……又植エナイモノヲ、何トシテモ植エサセルト云フコトモ中々困難ナコトモゴザイマスノデ、ソコハ出來ルダケ山ヲ持ツテ居ル人々ノ理解、又獎勵ト云フ風ナコトデ行キタイト思ヒマス、ソレヲ強制致スコトニナリマスト、法律上ノ扱ヒトシテハ、モット適當ナ途ヲ見付ケルコトガ困難カト考ヘテ居リマス

○松尾委員 ソレガ困難ナヤウデアリマシタナラバ、此無事戻ト云フ方法ガヤハリ掲ゲラレテ居リマスガ、是モ中々良イ方法デアルト思フノデアリマス、之ヲモウ一段擴テ居ルノデスガ、何カ其點ニ對シマシテ、先般農林大臣ヨリハ御答ハ得マシタケレドモ、更ニ重ネテ方法ノ御考究ヲ願ヘル餘地アリマセヌカ、伺ツテ置キタイト思ヒマスシテ、此保険ノ趣旨ガ成ベク再造林ヲサセ再造林ガ出來ルダケ出來ルコトヲ希望致シテ居リマスガ、唯ソレヲ義務付ケル、或ハ強制スルト云フコトニナリマスト、是ハ申中此法律上ノ扱ヒガ困難ニナリマスノデ、強制ヲシテ置イテモ本人ガ植エナイト云フ風ナ場合ニ、植エナイカラソレデヤ保険金ヲ渡サナイト云フ譯ニハ參リマセヌ、保険金ヲ拂ツテ居ルノデアリマスカラ……又植エナイモノヲ、何トシテモ植エサセルト云フコトモ中々困難ナコトモゴザイマスノデ、ソコハ出來ルダケ山ヲ持ツテ居ル人々ノ理解、又獎勵ト云フ風ナコトデ行キタイト思ヒマス、ソレヲ強制致スコトニナリマスト、法律上ノ扱ヒトシテハ、モット適當ナ途ヲ見付ケルコトガ困難カト考ヘテ居リマス

張スルト申シマスカ、進メタモノニシテ、森林ヲ大切ニ保護シテ、火災ヲ起サズニ其事戻ト云フコトノ制度ヲ設ケラレテ居ルヤウデアリマスガ、是ハ非常ニ良イ方法デアルト考ヘテ居ルノデアリマス、之ヲモウ一ツ進ンダモノニシテ、ソレハ再造林ヲ義務付ケルト云フコトノ代リニモナルヤウニ思フノデアリマスガ、ソレト貯蓄ト云フ意味モアリマスシ、又山村ノ經濟方面ニ對スル非常ナ救濟ニナルコトデアリマスカラ、之ヲモウ一段ト進メテ貰ハナケレバナラヌ、是デ漸ク一割戻サレルダケデアリマス、尤モ生命保険會社トハ其行キ方ガ違フノデアリマスケレドモ、生命保険會社ニ於テハ満期拂込保険制度ト云フノガアリマシテ、例へバ三十歳ノ時ニ保険ニ入ッテ五十五歳迄サウ云フコトヲモウ一ツ進メレバ、是ハ確ニ今ノヤウナ再造林ノコトヲ義務付ケルト云フヤウナ難カシイ方法デナシニ、自己ノ山林ガ火災ニ罹ラナイヤウニ、十分保護スルト云フコトガ行ハレテ居リマス、今言

フヤウナ危惧ノ點、心配ノ點ガ全然無クナリト思フノデアリマスガ、今茲ニ掲ゲテアリマスノハ漸ク一割デス、是デハ甚ダ僅少ナモノデアルト思フノデアリマス、モットウント進ンダモノニシテ、國家ガ本當ニ森林ヲ保護シ、再造林ヲ獎勵保護スルト云フナラバ、茲ニモット進ンダモノニシテ貰ヒタイト思ヒマスガ、サウ云フヤウナ御考ハゴザイマセヌカ、一ツ御伺シテ置キタイト思ヒマス

○村上政府委員 只今ノ御話ハ、此保険ハ山ガ焼ケタ場合ニ、ドウスルカト云フ問題デゴザイマス、成ベク山ヲ燒カナイヤウニト云フ問題ハ、是ハ保険ニ入ッテ居ル者モ、入ッテ居ラヌ者モ通ジテ火災警防、森林保護ト云フ風ナコトニ付テ、一ツ考究ヲ致シテ見タイト考ヘテ居リマス

○松尾委員 ソレカラモウ一ツ御伺シタイノハ、特別會計ノ歲入歲出ノ概計表ノ中ニ、歲出ノ事業費十一万二千九百八十七圓ト書イテゴザイマスガ、是ハドウ云フ仕事ニ要スル經費デゴザイマスカ

○村上政府委員 特別會計ノ事業費ハ、火災ニ罹リマシタ場合ノ保険金ノ支拂ヒ、サウ云フ風ナモノガ主ニナッテ居リマス、是デ全部デゴザイマスカラ、ドウゾ次ノ方スカ——分リマシタ、私ノ御尋スルコトハ是デ全部デゴザイマスカラ、ドウゾ次ノ方スカ——分リマシタ、私ノ御尋スルコトハ

○小林委員 私ハマダ能ク研究ガ出來テ居リマセヌノデ、間違ツタ質問デアッタラ御容マス

○紫安委員長 ソレデハ次ニ小林君

は詐欺トシテ色々ナ場合ガ想像セラレマスガ、自己ノ所有ニアラザルモノヲ、所有者ナリト偽ツテ被保險者ナリトシテ契約シタト云フヤウナ場合ニ、ヤハリ詐欺ニナルグラウト考ヘテ居リマス、マア色々ナ場合ガアリマセウ

○村上政府委員 是ハ詐欺トシテ色々ナ場合ガ想像セラレマスガ、自己ノ所有ニアラザルモノヲ、所有者ナリト偽ツテ被保險者ナリトシテ契約シタト云フヤウナ場合ニ、ヤハリ詐欺ニナルグラウト考ヘテ居リマス、マア色々ナ場合ガアリマセウ

○小林委員 先づ第八條ノ「詐欺ニ因ル保険契約ハ之ヲ無効トス」トシテアリマスガ、ドウ云フヤウナ場合ガ詐欺ニナリマスカ、一二其例ヲ示シテ戴キタイ

○村上政府委員 是ハ詐欺トシテ色々ナ場合ガ想像セラレマスガ、自己ノ所有ニアラザルモノヲ、所有者ナリト偽ツテ被保險者ナリトシテ契約シタト云フヤウナ場合ニ、ヤハリ詐欺ニナルグラウト考ヘテ居リマス、マア色々ナ場合ガアリマセウ

○小林委員 先づ第八條ノ「詐欺ニ因ル保険契約ハ之ヲ無効トス」トシテアリマスガ、ドウ云フヤウナ場合ガ詐欺ニナリマスカ、立後契約ノ關係、是ハ民法ノ原則デ參リマスガ、併シ保険ニ關スル事項デ、此法律ニ規定ノナイ事項ニ付キマシテハ、商法ノ原

題ガ起ルコトガアルノデハナイカト思ヒマスガ、後ノ解釋ノ爲ニ一二例ヲ示シテ戴イタ方ガ宜イト思ヒマス

○村上政府委員 只今一つノ例ヲ擧ゲマスト、人工造林デナイト保険ニハ取ラヌコトニナツテ居リマス、天然林ヲ人工造林ナリト偽ツテ保険ニ付ケテ置クト云フヤウナ場合ナド、サウ云フ例デアリマス、此保険ハ無審査保険ニナツテ居リマスカラ、サウ云フ場合ナド一つノ例ダト思ヒマス

○小林委員 サウスルト人工造林ノ中ニ天

然ニ生エテ居タノガ五六本アッタ云フヤ

ウナ場合モ、ヤハリ是ハ詐欺ニ因ルモノト

シテ無效ニナリマスカラ、サウ云フヤウナ限

度ヲ伺ヒタイ

○村上政府委員 實際問題ニ付キマシテ、

人工造林ノ中ニ自然林モ入リマセウガ、大

體森林ガ人工造林デアルカ、天然林デアル

カト云フコトハ、其一團地ノ包括的觀念ニ

ナリマスカラ、少シ天然ノ木ガ生エテ居タ

カラ、ソレガ天然林ダト云フ譯ニ參リマセ

然林ト云フ區別ガ付クノデアリマス、先程

申シマシタノハ技術的ニ見テ是ハ天然林ダ

ト云フコトガ明瞭ナルニモ拘ラズ、ソレヲ

人工林ナリト偽ツテ保険ニ付ケタト云フヤ

ウナ場合デゴザイマシテ、御尋ノヤウナ場合ハ是ハ人工作林トシテ、ヤハリ取扱フモノ考ヘテ居リマス

ト考ヘテ居リマス

○小林委員 一應御説明デ分ツテ居ルヤウデスガ、何ヲ言ヒマシテモ「詐欺ニ因ル保険契約ハ之ヲ無効トス」ト云フコトニナリマシテ、全然無効ニナツテシマフノデスカラ、契約當事者カラ言ヘバ、重大な問題ニナルノデアリマス、而モソレハ大體ニ於テオ上ノ方デ決メラレテシマフコトニナリマスカラ、今仰シヤツタヤウニ包括的ニ見テ、大

體人工造林ト認メラレル場合ハ宜イト仰シヤウナ、少シ混ツテ居ツテモ詐欺ト云フコトニナル理窟ガアル譯デスケレドモ、ソレハサウ認メヌト仰シヤルノデスガ、サウスルト其程度ガアル、大體ドノ標準ニ於テ、人工造林ノ中ニ天然ノ木ガ生エテ居ル場合ニ認メテ行クカト云フ點ヲ、御示願ヒタイ、

半分以上トカ、三分ノ一以上ト云フコトハ

言ヘナイデセウケレドモ、後ニ問題ガ起ツタ

場合ノ解釋ノ標準トシテ、政府委員ノ御答

ハ相當ノ重要サヲ持チマス

○村上政府委員 是ハ人工造林ト天然林ト

ハサウムヅカシイモノデナイト、實際問題

ト日本デ最モ缺乏致シテ居リマス白楊樹

ノ造林ノ如キハ不可能デアリマス、何故カ

ト申シマスト、白楊樹ト云フ樹種ハ、苗木

ヲ取ツテ植エマシタノデハ、旨ク成長致シマ

セヌ、天然ニ生エテ居リマス稚樹、是ガ簇

生ヲ致シテ居リマスガ、ソレヲ適當ニ間伐

致シマシテ、サウシテ育テテ行クト云フ外

ニ現在ノ所デハ造林ノ途ガナイ、白楊樹ハ

ハ餘リナイト思ヒマスケレドモ、樹種ニ依ツ

テハ、御承知ノ白楊樹ナドハ苗木ヲ植エテ

育テルト云フコトハ、現在ノ所デハ一寸困

難デス、天然ニアリマス稚樹ヲ間伐シテ、

サウシテ之ヲ育テテ行クト云フ方法ヨリ外

ニナイノデアリマシテ、人工ヲ加ヘタル天

然更新ヲヤツテ居リマス森林ト、ソレカラ全

新ヲヤツテ居リマスル森林ヲ、ドウ御覽ニナ

ルカ、是ガハツギリシテ居レバ、今ノ小林君

ノ御尋ノ問題ハ、自ラ明瞭ニナルノデヤナ

イカ、此點ヲ伺ヒマス

○村上政府委員 天然ニ生エタモノヲ人工

造林ト見テ居リマス

○東條委員 サウ御覽ニナリマスルト云フ

ト、日本デ最モ缺乏致シテ居リマス白楊樹

ノ造林ノ如キハ不可能デアリマス、何故カ

ト申シマスト、白楊樹ト云フ樹種ハ、苗木

ヲ取ツテ植エマシタノデハ、旨ク成長致シマ

セヌ、天然ニ生エテ居リマス稚樹、是ガ簇

生ヲ致シテ居リマスガ、ソレヲ適當ニ間伐

致シマシテ、サウシテ育テテ行クト云フ外

ニ現在ノ所デハ造林ノ途ガナイ、白楊樹ハ

ハ餘リナイト思ヒマスケレドモ、樹種ニ依ツ

テハ、御承知ノ白楊樹ナドハ苗木ヲ植エテ

育テルト云フコトハ、現在ノ所デハ一寸困

難デス、天然ニアリマス稚樹ヲ間伐シテ、

サウシテ之ヲ育テテ行クト云フ方法ヨリ外

ニナイノデアリマシテ、人工ヲ加ヘタル天

然更新ヲヤツテ居リマス森林ト、ソレカラ全

新ヲヤツテ居リマスル森林ヲ、ドウ御覽ニナ

ルカ、是ガハツギリシテ居レバ、今ノ小林君

ノ御尋ノ問題ハ、自ラ明瞭ニナルノデヤナ

イカ、此點ヲ伺ヒマス

○村上政府委員 天然ニ生エタモノヲ人工

造林ト見テ居リマス

○東條委員 サウ御覽ニナリマスルト云フ

ト、日本デ最モ缺乏致シテ居リマス白楊樹

ノ造林ノ如キハ不可能デアリマス、何故カ

ト申シマスト、白楊樹ト云フ樹種ハ、苗木

ヲ取ツテ植エマシタノデハ、旨ク成長致シマ

セヌ、天然ニ生エテ居リマス稚樹、是ガ簇

生ヲ致シテ居リマスガ、ソレヲ適當ニ間伐

致シマシテ、サウシテ育テテ行クト云フ外

ニ現在ノ所デハ造林ノ途ガナイ、白楊樹ハ

ハ餘リナイト思ヒマスケレドモ、樹種ニ依ツ

テハ、御承知ノ白楊樹ナドハ苗木ヲ植エテ

育テルト云フコトハ、現在ノ所デハ一寸困

難デス、天然ニアリマス稚樹ヲ間伐シテ、

サウシテ之ヲ育テテ行クト云フ方法ヨリ外

ニナイノデアリマシテ、人工ヲ加ヘタル天

然更新ヲヤツテ居リマス森林ト、ソレカラ全

新ヲヤツテ居リマスル森林ヲ、ドウ御覽ニナ

ルカ、是ガハツギリシテ居レバ、今ノ小林君

ノ御尋ノ問題ハ、自ラ明瞭ニナルノデヤナ

イカ、此點ヲ伺ヒマス

○村上政府委員 天然ニ生エタモノヲ人工

造林ト見テ居リマス

○東條委員 サウ御覽ニナリマスルト云フ

ト、日本デ最モ缺乏致シテ居リマス白楊樹

ノ造林ノ如キハ不可能デアリマス、何故カ

ト申シマスト、白楊樹ト云フ樹種ハ、苗木

ヲ取ツテ植エマシタノデハ、旨ク成長致シマ

セヌ、天然ニ生エテ居リマス稚樹、是ガ簇

生ヲ致シテ居リマスガ、ソレヲ適當ニ間伐

致シマシテ、サウシテ育テテ行クト云フ外

ニ現在ノ所デハ造林ノ途ガナイ、白楊樹ハ

ハ餘リナイト思ヒマスケレドモ、樹種ニ依ツ

テハ、御承知ノ白楊樹ナドハ苗木ヲ植エテ

育テルト云フコトハ、現在ノ所デハ一寸困

難デス、天然ニアリマス稚樹ヲ間伐シテ、

サウシテ之ヲ育テテ行クト云フ方法ヨリ外

ニナイノデアリマシテ、人工ヲ加ヘタル天

然更新ヲヤツテ居リマス森林ト、ソレカラ全

新ヲヤツテ居リマスル森林ヲ、ドウ御覽ニナ

ルカ、是ガハツギリシテ居レバ、今ノ小林君

ノ御尋ノ問題ハ、自ラ明瞭ニナルノデヤナ

イカ、此點ヲ伺ヒマス

○村上政府委員 天然ニ生エタモノヲ人工

造林ト見テ居リマス

○東條委員 サウ御覽ニナリマスルト云フ

ト、日本デ最モ缺乏致シテ居リマス白楊樹

ノ造林ノ如キハ不可能デアリマス、何故カ

ト申シマスト、白楊樹ト云フ樹種ハ、苗木

ヲ取ツテ植エマシタノデハ、旨ク成長致シマ

セヌ、天然ニ生エテ居リマス稚樹、是ガ簇

生ヲ致シテ居リマスガ、ソレヲ適當ニ間伐

致シマシテ、サウシテ育テテ行クト云フ外

ニ現在ノ所デハ造林ノ途ガナイ、白楊樹ハ

ハ餘リナイト思ヒマスケレドモ、樹種ニ依ツ

テハ、御承知ノ白楊樹ナドハ苗木ヲ植エテ

育テルト云フコトハ、現在ノ所デハ一寸困

難デス、天然ニアリマス稚樹ヲ間伐シテ、

サウシテ之ヲ育テテ行クト云フ方法ヨリ外

ニナイノデアリマシテ、人工ヲ加ヘタル天

然更新ヲヤツテ居リマス森林ト、ソレカラ全

新ヲヤツテ居リマスル森林ヲ、ドウ御覽ニナ

ルカ、是ガハツギリシテ居レバ、今ノ小林君

ノ御尋ノ問題ハ、自ラ明瞭ニナルノデヤナ

イカ、此點ヲ伺ヒマス

○村上政府委員 天然ニ生エタモノヲ人工

造林ト見テ居リマス

○東條委員 サウ御覽ニナリマスルト云フ

ト、日本デ最モ缺乏致シテ居リマス白楊樹

ノ造林ノ如キハ不可能デアリマス、何故カ

ト申シマスト、白楊樹ト云フ樹種ハ、苗木

ヲ取ツテ植エマシタノデハ、旨ク成長致シマ

セヌ、天然ニ生エテ居リマス稚樹、是ガ簇

生ヲ致シテ居リマスガ、ソレヲ適當ニ間伐

致シマシテ、サウシテ育テテ行クト云フ外

ニ現在ノ所デハ造林ノ途ガナイ、白楊樹ハ

ハ餘リナイト思ヒマスケレドモ、樹種ニ依ツ

テハ、御承知ノ白楊樹ナドハ苗木ヲ植エテ

育テルト云フコトハ、現在ノ所デハ一寸困

難デス、天然ニアリマス稚樹ヲ間伐シテ、

サウシテ之ヲ育テテ行クト云フ方法ヨリ外

ニナイノデアリマシテ、人工ヲ加ヘタル天

然更新ヲヤツテ居リマス森林ト、ソレカラ全

新ヲヤツテ居リマスル森林ヲ、ドウ御覽ニナ

ルカ、是ガハツギリシテ居レバ、今ノ小林君

ノ御尋ノ問題ハ、自ラ明瞭ニナルノデヤナ

イカ、此點ヲ伺ヒマス

○村上政府委員 天然ニ生エタモノヲ人工

造林ト見テ居リマス

○東條委員 サウ御覽ニナリマスルト云フ

ト、日本デ最モ缺乏致シテ居リマス白楊樹

ノ造林ノ如キハ不可能デアリマス、何故カ

ト申シマスト、白楊樹ト云フ樹種ハ、苗木

ヲ取ツテ植エマシタノデハ、旨ク成長致シマ

セヌ、天然ニ生エテ居リマス稚樹、是ガ簇

生ヲ致シテ居リマスガ、ソレヲ適當ニ間伐

致シマシテ、サウシテ育テテ行クト云フ外

ニ現在ノ所デハ造林ノ途ガナイ、白楊樹ハ

ハ餘リナイト思ヒマスケレドモ、樹種ニ依ツ

テハ、御承知ノ白楊樹ナドハ苗木ヲ植エテ

育テルト云フコトハ、現在ノ所デハ一寸困

難デス、天然ニアリマス稚樹ヲ間伐シテ、

サウシテ之ヲ育テテ行クト云フ方法ヨリ外

ニナイノデアリマシテ、人工ヲ加ヘタル天

然更新ヲヤツテ居リマス森林ト、ソレカラ全

新ヲヤツテ居リマスル森林ヲ、ドウ御覽ニナ

ルカ、是ガハツギリシテ居レバ、今ノ小林君

ノ御尋ノ問題ハ、自ラ明瞭ニナルノデヤナ

イカ、此點ヲ伺ヒマス

○村上政府委員 天然ニ生エタモノヲ人工

造林ト見テ居リマス

○東條委員 サウ御覽ニナリマスルト云フ

ト、日本デ最モ缺乏致シテ居リマス白楊樹

ノ造林ノ如キハ不可能デアリマス、何故カ

ト申シマスト、白楊樹ト云フ樹種ハ、苗木

ヲ取ツテ植エマシタノデハ、旨ク成長致シマ

セヌ、天然ニ生エテ居リマス稚樹、是ガ簇

生ヲ致シテ居リマスガ、ソレヲ適當ニ間伐

致シマシテ、サウシテ育テテ行クト云フ外

ニ現在ノ所デハ造林ノ途ガナイ、白楊樹ハ

ハ餘リナイト思ヒマスケレドモ、樹種ニ依ツ

テハ、御承知ノ白楊樹ナドハ苗木ヲ植エテ

育テルト云フコトハ、現在ノ所デハ一寸困

難デス、天然ニアリマス稚樹ヲ間伐シテ、

サウシテ之ヲ育テテ行クト云フ方法ヨリ外

ニナイノデアリマシテ、人工ヲ加ヘタル天

然更新ヲヤツテ居リマス森林ト、ソレカラ全

新ヲヤツテ居リマスル森林ヲ、ドウ御覽ニナ

ルカ、是ガハツギリシテ居レバ、今ノ小林君

ノ御尋ノ問題ハ、自ラ明瞭ニナルノデヤナ

イカ、此點ヲ伺ヒマス

○村上政府委員 天然ニ生エタモノヲ人工

造林ト見テ居リマス

○東條委員 サウ御覽ニナリマスルト云フ

ト、日本デ最モ缺乏致シテ居リマス白楊樹

ノ造林ノ如キハ不可能デアリマス、何故カ

ト申シマスト、白楊樹ト云フ樹種ハ、苗木

ヲ取ツテ植エマシタノデハ、旨ク成長致シマ

セヌ、天然ニ生エテ居リマス稚樹、是ガ簇

生ヲ致シテ居リマスガ、ソレヲ適當ニ間伐

<p

モ餘リ良好デナイ所デモ宜イ、是ハ國家ト
致シマシテハ大イニ獎勵ヲシナケレバナラ
ナイ造林事業ノ一ツナノデアリマス、是ハ御
話ノ苗木ヲ植栽シテ育テルト云フ方法デハ
絶對ニイカヌ、現ニ白楊樹地帶ハ、天然更
新デ造林ヲシテ居ルモノガ大部分デアル、
白楊樹ハ國內ノモノハ殆ド材料ニ供シ得ル
ヤウナ物ハ、殆ド伐リ盡シマシテ、北海道
ノ國有林ニハ少シハアリマスケレドモ多ク
ナイノデ、現在デハ沿海州カラ輸入シテ居
ルヤウナ状況デアリマス、若シ天然ノ稚樹
ヲ人工ヲ加ヘテ育テ行クト云フ行キ方ハ、
天然林デアルカラ保険ハ付ケラレナイト云
フコトニナリマスト、白楊造林ニ對シテハ、
ニナリマシテ、非常ニ大キナ缺陷ニナルト
思ヒマス、此點ニ付テモウ少シ明確ニ伺ッテ
置キタイト思ヒマス

ニ生ヘテ行クノナラ、是ハ跡地ノ造林ノ問題ハ、サウ心配ハナイト思ヒマス、此保險ノ狙ツテ居ル所ハ人工植栽林ガ焼ケタ場合ニ、モウ一遍人工植栽ヲシナケレバ立ツテ來ナイト云フモノヲ保護シタイ、天然林ハ此保險トハ別ニ考ヘテ居ルノデアリマスカラ、白楊樹ノ仰セノ分ハ此保險ニハ入ツテ参リマセヌ

○東條委員 自然ニ生ヘテ來ルモノハト云フ御話デアリマスガ、成程白楊樹林ガ火災ニ罹リマシタ場合ニハ、稚樹ガ自然ニ生ヘテ來ルケレドモ、其儘ソレヲ拋擲致シマシタノデハ、何年經チマシテモ中々之ヲ用材トシ、或ハ「バルブ」ノ原料トシテ使ヒ得ルヤウナ森林ニハ絶對ニナリマセヌ、是ハ造林ノ關係ノ技術者ハ、能ク御承知ノ筈デアリマス、而モ相當ニ簇生ヲスルノデアリマスカラ間伐ヲシテ、詰リ苗木ヲ植エルト云フ手數ハ要リマセヌケレドモ、之ヲ適當ニ間伐ヲシ、段々間伐ヲシテ行キマシテ、サウシテ大體二十年カ二十五年位經チマスト、立派ナ材料ガ採レルヤウニナルノデアリマス、唯自然ノ儘ニ拋擲シテ置キマシタノデハ、全然適當ナ斯様ナ材料ヲ採ルヤウナ森林ニハナリマセヌ、此コトハ能ク御分リニナツテ居ルト思フ、ソレカラ又白楊樹ガ

○村上政府委員 只今ノ仰セハ御意見トシテ承ツテ置キマス
白楊樹ノ造林ニ付テモウ少シ専門ノ方ニ就其點ヲモウ少シ伺ヒタイ、ソレハ商法ノ三百九十九條デスカ、損害保険ノ重大ナル過失、是ト第八條ヲ對照シテ見マスルト、三百九十九條ノ二ハ、是ハ契約解除ノ條件ト致シマシテ「過失ニ因リテ重要ナル事實ヲ告ヶス」ト云フコトガ一ツ入ツテ居リマス、ソレカラ其次ニ又ハ重要ナル事項ニ付キ不實ノ事ヲ告ゲタル時ハ契約解除ノ條件ニナルト云フコトニナゾテ居リマス、此條文ト八條トヲ對照シテ見マスト茲ニハ「詐欺ニ因ル保険契約ハ之ヲ無効トス」、此一言デ總テハ解決サレテ居リマスガ、無論此損害保險ノ規定ニ從フト云フ意味ノ一般的ノ規定ガテ重要ナル事實ヲ告ヶス」、ソレカラ「重要な事項ニ付キ不實ノ事ヲ告ケタルトキ」ト云フ場合ハ、一種ノ詐欺ニ入ルカ知レマセヌ、第八條ノ方ニ入ルカモ知レマセヌガ、サウスルト此八條以外ニ三百九十九條ノ二契約解除ノ規定モ、ヤハリ適用サレルモノ

定ニナリマスカ、三百九十九條ノ二ノ特別規定トシテ除外スルモノデアルカ、無效以メラレルモノデアルカ、無論此條文ノ解釋カラ行クト認メラレルコトニナルト思ヒマスケレドモ、其點ハ如何デセウ、全部詐欺ニハナラヌノデスカ、過失ニ因ツテ重要ナル事實ヲ告ゲナイト云フヤウナ場合ニハ、詐欺トハ認メラレナイノデスカ

○村上政府委員 三百九十九條ノ二ハ、是ハ仰セノ如ク商法ノ規定デハゴザイマスガ、此森林火災保險ニ於キマシテハ、一般保險ノ例ニ倣ヒマシテ、簡明ニ取扱フ趣旨カラ只今仰セニナリマシタ第八條ヲ設ケテアル次第デゴザイマス

○小林委員 サウシマスト其契約解除ノ場合ハ本法ノ場合ハナイノデスカ、全部無效トナツテシマヒマスカ、無効トナラザレバ全部有效トナル、サウナレバ重大ナル過失ニ依ツテ重要ナル事實ヲ告ゲナカッタ云フ場合ハ、契約有效ト見テ宜シイカ

○村上政府委員 是ハ極ク簡明ニ事ヲ取扱ヒタイト云フ考デゴザイマス、詐欺意思ノアル場合ニハ無效ニナリマス、然ラザル場

マス

○小林委員 是ハ頗ルオカシイト思ヒマス、若シサウ云フ意味デアルナラバ、此規定ヲ變ヘナケレバナラヌト思ヒマス、詐欺ニナル場合ハ無效デアッテ、其他商法ニ於ケル契約解除ノ條文ハ適用セズト云フコトヲ御書キニナラヌト云フト、此儘ノ規定デハ結局契約解除ノ場合ガ起ルグラウ、詐欺ニアラヌ場合、況ヤ詐欺ノ場合ハ詐欺ニ依ル所ノ場合ハ無效トスト云フヤウナ規定ガ、民法ニアルノデスカラ、此規定其モノガ無效ニナツテ來ルダラウト思フ、サウスルト無駄ニ一條ヲ起サレタコトニナルト思ヒマスガ……。

○村上政府委員 尤モ此八條ハ「保險契約者又ハ被保險者ノ詐欺ニ因ル保險契約ハ之ヲ無效トス」ト書イテアリマスカラ、民法ダケデハナイノデス

○小林委員 保險契約又ハ被保險者ト云フコトガ、今ノ場合ト違フト云フノガ、私ニハ分ラナイノデスガ、保險契約ハ即チ一方ハ政府ニナリ、一方ハ其目的物ヲ持ッテ居ル所有者或ハ第三者ノ契約トナルコトモアルデセウ、其爲ニ詐欺ニ依ル保險契約ト云フモノニ、特殊ノ影響ヲ及ボシテ來ナイト思フノデアリマスガ、私ハドウ解釋致シマシ

テモ、此儘言放ニシテ置ケバ、此第二十五條ニ「商法中損害保險ニ關スル規定ニ從フ」ト

ラヌヤウデアリマス、併ナガラ私ノ解釋力

風ニ考ヘテ居リマス

○小林委員 只今御話ノ通り三百九十九條ノ二ハ解除ノ條件デアリマス、ダカラ本法ノ場合ニハ、斯ウ云フ場合ニハ解除ハ認メナイト仰シヤルノデスカ、三百九十九條ノ二ノ適用ハナイト仰シヤルノデアルカ、第八條以外ニ三百九十九條ノ二モ、本法ニ對

シテハ適用サレルモノデアルト云フ御解釋デアルカ、ソレサヘ承レバ宜イ、サウデナイト契約解除ノ場合ガ出來ル譯デス、ドウシテモ此無效以外ニ契約解除ノ場合ガ起ルノデス

○村上政府委員 小林サンノ言ハレル詐欺ノ場合ハ、民法ハ無效ダト云フノデアリマスガ、民法ハ取消ノ原因ニナツテ居リマス、ソレヲ前提トシテノ御尋デアリマスト、少シ趣キガ達フデハナイカト思ヒマス、民法ノ第九十六條デアリマスカ……

○小林委員 民法ノ規定ハ取消シ得ルコトニナツテ居リマスガ、今一ツ政府委員ノ御答辯ニ依リマスト、本法ハ簡單ニ取扱フ爲ニ、第八條ヲ置イタノデアル、斯ウ云フ御考デアリマスカラ、今ノヤウナ無效以外ニ契約ノ解除ヲスル場合ハ、御考ヘニナツテ居

ラヌヤウデアリマス、併ナガラ私ノ解釋力

ノ二ハ解除ノ條件デアリマス、ダカラ本法ノ場合ニハ、斯ウ云フ場合ニハ解除ハ認メナイト仰シヤルノデスカ、三百九十九條ノ二ノ適用ハナイト仰シヤルノデアルカ、第八條以外ニ三百九十九條ノ二モ、本法ニ對

シテハ適用サレルモノデアルト云フ御解釋デアルカ、ソレサヘ承レバ宜イ、サウデナイト契約解除ノ場合ガ出來ル譯デス、ドウシテモ此無效以外ニ契約解除ノ場合ガ起ルノデス

○村上政府委員 本法ニ於キマシテハ告知ズルノグト仰シヤルナラバ、此法律ノ解釋其儘デ行ケレバ宜イト思ヒマスガ、サウ云ノ二ハ適用ナシト云フ考デ進ンデ居リマスノ二ガ適用サレルコトニナルト思ヒマス、特ニ適用ヲ除外サレル規定ヲ置カナイ限りハ、サウ云フコトニ私ハナルト思ヒマスガ、其點ハ更ニ一ツ御研究下サイマシテ、私モ考ヘテ置キマスガ、後ニ御答辯ヲ御願致シマス

○小林委員 第九條ノ第二項「前項ノ申告ヲ怠リタルトキハ政府ハ損害ヲ填補スル責ニ任セサルコトヲ得」本法ニハ斯ウ云フヤウナ頗ル曖昧ナ規定ガ大分アリマスガ、「怠リタルトキ

ハ」ト言ヒマスト、大體常識デ考ヘルコトニナルノデアリマセウガ、時ニハ怠ッタ場合ニハ権利ヲ失フシマフダラウ、或ハ「損害ヲ填補スル責ニ任せサルコトヲ得」ト云フヤウニ、相手方ノ勝手ナ通りニヤレルト云フ規定ガ、處々ニ見エテ居ルヤウニ存ジマス、ソコデ相手方ノ政府ノコトデアリマスカラ、大體無理ナ認定ハサレナイデアラウト思ヒマスケレドモ、併シ政府ヲ代表シ色色ノ仕事ニ當ル下ノ方ノ役人ハヤハリ人間デスカラ相手方ノ感情ニ依ツテ、時ニ色々ノ差別モ起ラナイモノトハ保シ難イノデアリマス、ソコデ「怠リタルトキハ」ト云フノハドノ程度ノ場合ニ「怠リタルトキハ」トナルノデアリマスカ、「怠リタルトキ」ト認メラレルノト、認メラレナイノトデ決ツテシマフノデアリマスカラ、此點御答辯ヲ願フコトハ甚グ無理カモ知レマセヌガ、ドウモ怠ッタト云フヤウナ簡単ナ言葉デ、相手方ノ権利ニ直グニ影響スルヤウナ決メ方ト云フモノハ、後ニ至ツテ隨分権利者ヲ色々ト心配サセ、或ハ官民ノ間ニ感情ノ融和ヲ缺クヤウナコトガ起ルノデヤナイカト思ヒマスガ……

○村上政府委員 是ハ此法案ノ趣旨ガ、度度申上ゲマシタヤウニ、成ベク民間ノ林業ヲ保護シタイト云フ趣旨デ出來テ居リマス

カラ、餘程ノ事情ガナイ限りハ、政府ハ填補ヲ成ベクシタイト云フ肚ヲ持ツテ居リマス、随テ法律的ニ見ラレルト、「怠リタルトキ」ト云フコトノ解釋ガ、色々ムヅカシイ問題ヲ惹起スカノヤウニ考ヘラレマセウガ、法案ノ全體ノ趣旨、又此制度ノ趣旨ニ依ツテ、此法案ヲ運用シテ參リ、且契約ノ相手方ガ政府ニナツテ居リマスカラ、事情ノ許ス限り此場合モヤハリ填補スルヤウナ考デ參リタ伊ト云フ理想デ以テ運用シテ行キタイト考ヘテ居リマス

○小林委員 一應了解ハ致シマシタガ、此「怠リタルトキハ」ト云フヤウナ規定ハ、第十五條ノ二號ニモアリマス、「其ノ通知ヲ怠リタルトキ」ソレカラ第十九條ノ第二項ニモ「其ノ通知ヲ怠リタルトキハ」斯ウ云ハ」ト云フ、此「怠」ト云フ文字ハ此法律ニ初メテ書イテアルノデハナイノデアリマシテ、商法ノ四百十一條ノ保險ノ所ナドモ用語トシテチヤントアル、併ナガラ此運用ニ當リマシテハ——政府ハ何々スルコトヲ得ト云フヤウナ場合ニ當リマシテハ、是ハモソレガ權利ノ得喪ニ影響スルヤウナ重大法例トシテ、此制度ヲ運用シテ參ラナケレバナラヌト考ヘマス、字句ノ解釋トシテハ商法ニモゴザイマス、或ハ大審院ノ判例ナリ其他何ナリカラ運用ガ出來テモセウガ、運用ノ趣旨、運用ノ方針ト云フモノハ、此制度全體ノ上カラ見テ運用シテ参リタイト考ヘマス

○村上政府委員 此「通知ヲ怠リタルトキハ」ト云フ、此「怠」ト云フ文字ハ此法律ニ當リマシテハ——政府ハ何々スルコトヲ得ト云フヤウナ場合ニ當リマシテハ、是ハモソレガ權利ノ得喪ニ影響スルヤウナ重大法例トシテ、此制度ヲ運用シテ參ラナケレバナラヌト考ヘマス、字句ノ解釋トシテハ商法ニモゴザイマス、或ハ大審院ノ判例ナリ其他何ナリカラ運用ガ出來テモセウガ、運用ノ趣旨、運用ノ方針ト云フモノハ、此制度全體ノ上カラ見テ運用シテ参リタイト考ヘマス

ミナラズ他ニモ使ツテアリマスガ、唯本法ニ於テハ怠ッタト云フコトヲ條件トシテ、普通ノ法律ニ使フヨリモ權利ノ得喪ニ影響スルコトガヒドイカラ、ドウダト言フノデアリマシテ、怠ッタ時ニモウ既ニ其保険契約ガ其效力ヲ失ツタモノト看做スコトヲ得トカ、或ハ第十五條ニハ「政府ハ損害ヲ填補スル責ニ任セス」ト云フコトデ、殆ド蹴飛バシテシマフ程強イ效力ヲ及ボス意味ノ法律デアル、曖昧ナ「怠リタルトキハ」ト云フ言葉ヲ以テ決メテアル法律ノ例ハ、私ハ餘リナイト思ヒマス、「怠リタルトキハ」ト云フ言葉ヲ使ツテ居リマスガ、ソレ程影響シナイ契約解除ノ通知ヲスルコトガ出來ルトカ、或ハ異議ノアル場合、救濟スル途方付ク場合ニ、斯ウ云フ言葉ヲ使ツテ居リマス、ソレガ意味ガ、大分入ツテ居ルノデハナイカト思本法デハ如何ニモオ上方斬捨御免ノヤウナヒマス、サウナルト感情ヲ交ヘタ生キタ下端ノ役人ガ、直キ通知ヲ怠ッタ見テ突効ネラレルコトニナリ、折角保護シヨウト云フコトガ、却テ妙ナ結果ヲ後ニ至ツテ生ズルヤウナコトニナリハシナイカト思ヒマス、

今政府委員ノ答ヘラレルコトハ、裁判所デ考ニナルノデアリマスカラ、特ニ怠ッタ時ト

云フ言葉ハ、其他ノ法律ノヤウニ極メテ嚴格ナモノニ解スルノデハナクシテ、本法ノ趣旨ガ出來ルダケ補填ヲシテヤラウト云フ考デアルノダカラ、裕リヲ付ケテ政府ハ見テ行キタイト云フ御氣分ダト云フコトヲ伺ツテ置ケバ宜シイノデアリマス、サモナイト私ハ此法律案ハ、モウ少し改正シテ行カヌト——保険料ダケ出サシテ置イテ、サウシテ忘ツタトコッチデ認メルカラト言ツテ——忘ツタト云フ言葉ハ程度ガアルノデアリマスカラ、忘ツタカ否カト云フコトヲ極メテ嚴格ニ解釋シテ行ツタラ、隨分問題ガ起ルト思フノデアリマス、ドウカ此點ハモウ一應御答辯ヲ願ヒマス

○村上政府委員 是ハ商法ナドニモ能ク似タ例ガマダアルノデアリマスガ、ソレ等ノ用例等ニ付テハ別トシマシテ、政府ト致シマシテハ、此制度ヲ制定スル趣旨ニ從ツテ、實際ノ運用ヲ致シテ行キタイト考ヘテ居リマス○小林委員 ソレカラ先程御質問ガアリマシタガ、何條デアリマシタカ「著シク危險ガ增加シタルトキ」斯ウ云フノガアリマス、一應分ツタヤウデアリマスガ、ドウモ私ニハマダハツキリ分ラナイ、著シク危險ガ增加シタル時ニハ、保険契約ノ解除ヲ爲スコトガ出來ル、斯ウ云フノデアリマスガ、只今政

府委員ノ御答辯ニ依ルト、煙草ノ吸殻ヲ捨テ、近所ニハ何モナイ、所ガ今回隣ニ運動場ガ出來タ、人ガ出入リスルヤウニナツタ、サウスルト煙草ノ吸殻ヲ捨テルカラ危険ガ増加シタノダ、斯ウ云フ風ニ見テ宜シイノデアリマスカ、或ハ今マデ横ニ道路ガナカッタガ、今度道路ガ出來タ、サウスレバ其處ヲ人ガ通ルト云フコトニ依ツテ危険ガ増加シタ、其道ヲ人ガ餘リ通ラヌ場合ニハ普通デアツテ、餘計通ルト著シク危険ガ增加スルト云フノカ、ドウ云フノデアリマスカ、是モヤハリ特地區ニ影響シテ相當ノ效力ヲ及ボスノデアリマスカラ、是モ伺ツテ置カナケレバ洵ニ困ルノデアリマス、御答辯ヲ願ヒマス

○村上政府委員 其危險ガ著シク增加シタ場合、是ハ森林ニ付テハ中々ムヅカシイ問題デアリマシテ、道ガ付イテ人ガ通り初メタカラ、直ぐ危險ガ增加シタ見ルベキカドウカト云フコトハ、是ハ實際問題トシテハ、餘程ムヅカシイ問題デアリマセウ、併シ實際問題トシテハ、其度々火事ガ出初メタ、或ハ火災ノ起ルヤウナコトガ歷然トシテ居ルト云フ風ナ場合デゴザイマシテ、實際問題トシテハ都會地ニ於ケル火災ノ危險等ト趣ガ大分違ヒマスカラ、場合トテ宜イト云フ風ニ伺ツタノデアリマスガ、例シテハサウ度々アル場合デモナカラウト思ヘバ今近所ニハ何モナイ、所ガ今回隣ニ運動場ガ出來タ、人ガ出入リスルヤウニナツタ、サウスルト煙草ノ吸殻ヲ捨テルカラ危険ガ増加シタノダ、斯ウ云フ風ニ見テ宜シイノデアリマスカ、或ハ今マデ横ニ道路ガナカッタガ、今度道路ガ出來タ、サウスレバ其處ヲ人ガ通ルト云フコトニ依ツテ危険ガ増加シタ、其道ヲ人ガ餘リ通ラヌ場合ニハ普通デアツテ、餘計通ルト著シク危険ガ增加スルト云フノカ、ドウ云フノデアリマスカ、是モヤハリ特地區ニ影響シテ相當ノ效力ヲ及ボスノデアリマスカラ、是モ伺ツテ置カナケレバ洵ニ困ルノデアリマス、御答辯ヲ願ヒマス

○小林委員 ソレガドウモ私ハ極メテ危険ダト思フ、サウ云フコトガエライ影響ガナケレバ宜シイケレドモ、第二項ヲ御覽ニナレバ直グ分ルコトデ、「若シ其通知ヲ怠リタルトキハ政府ハ危險增加ノ時ヨリ保險契約カ其ノ效力ヲ失ヒタルモノト看做スコトヲ得」洵ニ斬捨御免ノ規定デアリマシテ、片方ハドウモハツキリ答ヘラレナイカラ常識デ考ヘロト言ツテ置イテ、一方デハ效力ヲ失テアルカラ、或ハ其命令ノ中ニ、ドウ云フ場合ニ危險ガ增加スルコトニナルカト云フコトヲ、御決メニナルカト思ツタガ、此規定デ見ルト唯手續ノ問題デハナイカト思フ、サウスレバドウ云フ場合カ、兎ニ角一二例ダケデモ示シテ戴カナイト、標準ガ立タナセウ

○小林委員 ドウモ政府委員ニ能ク御分ニナラヌヤウデアリマスガ、併シ政府委員

ガ能ク御分リニナラヌ状態デアルニ拘ラズ、

ソレヲ直チニ遅滯ナク通知セヨ、其通知ヲ

怠ツタ時ハ現契約ハ危險増加ノ時ヨリ效力

ヲ失フノダ、失ヒタルモノト看做スコトヲ

得ト云フヤウナ勝手ナ規定デアルカラ、是

ハ何トカモウ少シ御考ヘ下サラナケレバナ

ラヌト思ヒマス、サモナカッタナラバ、大體

コンナヤウナ例ダト云フコトヲ直グ例示シ

テ戴カナイト、ソレハ成程温イ眼デ見テ吳

レルカラ宜イノダト云フケレドモ、ソレナ

ラ法律ナドハナクテモ宜イ、法律ハ最後ノ

問題ヲ解決スル時ニ使ハナケレバナラヌヤ

ウナ場合ノ爲ニ置イテアル、ダカラ政府委

員自身ガ例モ舉ゲラレナイヤウナモノヲ、

一般國民ニ要求スルト云フコトハ、其事自

體ガ私ハ不可能デアルト思フ、不可能デア

レバ、同時ニ此法律ノ規定ト云フモノハ無

理ナモノデアルト思フ、モウ少シ其點ノ御

考慮ヲ願ヒタイト思ヒマス、ソレカラ餘り

法律ノ末ノ言葉ニナルカモ知レマセヌガ、

第十五條ノ第三號「損害ガ戰爭其ノ他ノ變

亂、地震又ハ噴火ニ因リテ生ジタルトキ」

之ニ付テハ先程モ御答辯ハアリマシタケレ

ドモ、之ニ似タヤウナ場合ハ他ニモ相當ア
ルダラウト思フ、何カ不可抗力ト云フヤウ
ナモノニ是ハ解シテ宜イノデアルカ、其點

ヲ一つ御答願ヒタイ

○村上政府委員 大體是ハ商法ノ例ニ倣ツ

テ規定致シタノデアリマス、先程申上ゲマ

シタヤウニ……

○小林委員 商法ハ大分古イカラ、御改正

ニナツテ宜イト思ヒマス

○村上政府委員 日本國內ニ於テ戰争ヲ想

像スルコトモ困難デアルト思ヒマスガ、一

應母法デアリマス商法ノ例ニ倣ツテヤッタノ

デアリマス

○小林委員 マダデアリマスケレドモ、是

ハ簡単ニ此程度ニ致シマシテ、一轉シテ他

ノコトデ御伺シテ置キタイト思ヒマス、村

上政府委員ガ山林局長ニナラレテ、銳意林

業方面ノ開發、發展ニ色々ノ御計畫ヲナサッ

テ居ルコトハ、常ニ私感謝シテ居ルノデア

リマスルガ、近來ノ山村ヲ見マスト、ドウ

モ林業ナドノ方面ノ指導者ノ良イノガナイ

爲ニ、非常ニ進歩シマセヌ、時間ガアリマ

セヌカラ詳シクハ申上ゲマセヌガ、例ヘバ

木カラ何カ工業方面ノ製品ヲ作ツテ行クト

カ、其地方ニ出ル特殊ノモノニ依ツテ、山林

ノ今日ノ窮乏ヲ救ツテ行カウト云フ方面ニ、

モット發達スルダラウト思フ、例ヘバ地方地

方ノ木ニ依ツテ何カ工業品ヲ作ルト云フヤ

ウナ、サウ云フ方面ニ力ヲ加ヘテ行カナケ
レバ、今日ノ山村ノ窮乏ヲ救フコトハ出來

ナイノデヤナイカ、然ルニ全國ヲ見マシテ

モ、林業試驗場ト言ヒマスカ、サウ云フ一

種ノ指導スル役所ト云フモノガ山村ニハナ

イノデアリマシテ、此點吾々自分ノ地方ノ

山村ニ對シテモ非常ニ遺憾ニ感ジテ居リマ

スガ、斯ウ云フ方面ニ、農林省ニ於テハ將

來力ヲ盡サレル御計畫ハアリマセヌカ、出

来レバ大キナモノデナクトモ宜イノデアリ

マスカラ、所々山村ノ中心ニナルヤウナ所

ニ、一種ノ指導員ヲ派セラレテ、モウ少シ

新シイ方面ニ、山村方面ノ人々ガ眼ヲ向ケ

テ、林業ト共ニ山村ノ開發ヲ考ヘルト云フ

コトガ必要デナイカト思ヒマスノデ、此點

セルト云フコトガ必要ダト思ヒマスノデ、

ソレ等ノ指導、實際ヤツテ見セル方面ノ仕

事ヲヤツテ行カナケレバナラヌト云フ考カ

ラ致シマシテ、明年度カラハ營林局等ニ於

ケル民間林業、或ハ山村方面ノ指導ノ經費

モ、僅カデアリマスガ計上シテ居リマス、

又現在ニ於キマシテモ事務ノ差練ノ付ク限

リ、實地指導ヲヤリタイト考ヘテ居リマス、

ソレダケデナシニ金融ニ對シマシテモ、又

販賣方面ニ致シマシテモ、有ユル方面ニ手

ヲ取ツテヤツテ行クコトガ必要デアリマス、

モウツ必要ノコトハ山村方面ニ實際仕事

ノ出來ル土著ノ人ガ欲シイ、唯後援ヲシテ

十分デナインデアリマス、青年等ニ腕ノア

ル青年ガ欲シト云フ考カラ致シマシテ、

何ト申シマスカ、軍隊デ言ヘバ下士卒ニ當ル人ヲ、山村ニ植付ケテ行キタイト云フ考カラ致シマシテ、左様ナ方面ニモ及バズナウ云フ方面ニ力ヲ盡シマシテ、各方面カラ山村ヲ良クスルヤウニト云フコトヲ進メテ参リタイト考ヘテ居リマス

○小林委員 只今ノ御答辯ニ依リマシテ満足致シマスガ、ドウカ將來更ニ此方面ニ、今マデ忘レラレテ居ツタノデアリマスカラ、特ニ力ヲ入レテ下サイマシテ、山村方面ノ開發ニ御留意アランコトヲ、御願スル次第デアリマス、私ハ森林火災保険法ニ對シテハ、大體以上ヲ以テ質問ヲ終リマスガ、更ニ續イテ漁船保険法ノ方ニ入りタイト思ヒマスガ、午後ニ致シマセウカ

○紫安委員長 本日午後ハ此部屋ガ使ヘナイノデアリマシテ、午後ハ開會致シマセヌカラ、續イテ質問シテ戴ケバ結構デゴザイマス

○小林委員 ソレデハ簡単ニ一二點伺ヒマス、漁船保険法案ノ第十八條「組合ハ組合員ノ故意又ハ重大ナル過失ニ因リテ生ジタル損害ヲ墳補スル責ニ任ゼズ船長其ノ他漁船ヲ指揮スル者ノ故意ニ因リテ生ジタル損害ニ付亦同ジ」斯ウナツテ居リマスガ、此船

長其他漁船ヲ指揮スル者ノ故意ニ因テ生ジタル場合モ同様ニ見ル根據ヲ、一ツ御伺

○原政府委員 船長其他漁船ヲ指揮スル者、御承知ノ通リニ漁船ニハ多クノ場合船長ノ外ニ漁撈長デアルトカ、漁業ノ事務長ノヤウナ職務ヲ執ル人ガ乗ツテ居リマシテ、船長ト共ニ漁船ヲ指揮スル役目ノ人ガ居ル譯デアリマスガ、ソレ等ノ人ハ勿論組合員デハアリマセヌデ、多クハ其組合員ニ使ハレテ、船ニ船長トシテ、或ハ其他船長以外ノ漁船ノ指揮者トシテ乗ツテ居ルト云フ場合ガ普通デアリマスガ、十八條ノ趣旨ハ、組合員ハ損害ノ發生ト云フコトニ付テ、苟モ故意ヤ又ハ重大ナル過失ガアツテハナラナイ、損害ヲ出來ルダケ未然ニ防グト云フコトニ付テ、組合員ニ誠實ニ損害防止ノ義務ヲ持タセルコトガ、是ハ獨リ保険ノ政策上ノミナラズ、漁業ノ發達ノ政策ノ上カラ見マシテモ必要ナコトデアリマスガ、此組合員ノミナラズ、保険ノ目的トナツテ居リマスル船自體ニ付テ、最モ重大ナ關係ヲ持ツノハ、組合員其人ヨリモ寧ロ船長、又船長以外ノ漁船ノ指揮者ト云フモノノ漁船ノ取扱如何ガ損害ガ發生スルシナイト云フコトニ非常ニ關係ノ深イコトデアリマスカラ、其組合員

ノミニ對シテ、故意、重大過失ト云フモノヲ避ケルト同時ニ、船長其他ノ漁船指揮者ノ故意ノ場合モ組合員ノ故意、重大過失ト同様ニ免責ノ事由ニスル必要ガアル、ソレハドウ云フ必要カラカト申シマスト、先程御話申上ゲマシタヤウニ、損害ヲ出來ルダケ未然ニ防グ爲ニ義務ヲ負ハセルコトガ、保険制度ノ上ニ於キマシテモ、又其他ノ意味ニ於キマシテモ必要ナ事デアル、斯様ニ考ヘテ設ケラレタ規定デアリマシテ、船長ニ付テ申セバ、尙ホ御承知ノ通り商法ノ規定デハ、船長ハ又獨立ノ船ニ付テ權限ヲモ持ツテ居ルノデアリマスカラ、組合員タルト否トニ拘ラズ、船長ト云フ者ノ故意ニ依ル損害ト云フモノハ、免責ノ事由ニスルコトガ適當デアル、斯様ニ考ヘテ設ケタ規定デアリマス

ヤウナ考デ、船ニ損害ヲ與ヘルト云フヤウ
ナ場合モ、無論此中へ入ルモノダト思ヒマ
スノデ、ソレハ普通ノ法律ノ立前カラ行ク
ト、少シ性質ガ違ヒマスノデ、少シ不當ノ
規定デハナイカト私ハ思ツタノデアリマス
ガ、併シサウ云フ雇船長、或ハ指揮者ヲ持ツ
テ居ルコトガ組合員ニ責任ガアルノダ、斯
ウ云フ意味デ、是ガ結局補填ヲサレナイコ
トニ決メラレタノデアラウト思ヒマス、是
ハ併シ敢テ反対スル譯デハアリマセヌガ、
「其ノ他漁船ヲ指揮スル者ノ故意ニ因リテ」
トスウシテアリマスガ、此指揮ト云フモノ
ハ、現實ニ船ニ乗ツテ指揮スル場合ヲ言フノ
デアリマスルカ、自分ガ陸上ニ居ツテ、船ニ
乗ツテ居ルノヲ指揮スルヤウナ場合ガ時ニ
アルカモ知レマセヌガ、サウ云フ場合ハ全
ミマスカ、其點ヲ一つ……

ヤハリ同一ニ觀察スベキモノデアラウト思ヒマスガ、如何デアリマセウ、何時モ主人ガ指揮者デアルコトヲ知ツテ置カナケレバナラヌカドウカト云フコトガ、本條ノ問題ニナルト思ヒマスガ……

○原政府委員　此船ノ職員ノ權限責任ノ關係ハ、中々遞信省關係ノ船舶法デアリマス
トカ、實ハ色々ナ法津ガアリマシテ、複雑

ナンデアリマスカラ、尙ホ補足的ニ説明員
ノ方カラ説明ヲ御聽キ戴イタ方ガ適當カト
思ヒマスガ、只今御話ノヤウニ、船主ハ別
ニ命令ヲ下シタ譯デハナカツタガ、船ニ乗ラ
テ行ツタ連中ノ中ニ、事實上此指揮ヲスル者
ガ出タ、サウ云フ場合ハ此處デ言フ指揮ス
ル者ト見ルコトハ、私ハ當ラナイ、斯様ニ
考ヘテ居リマス

者ガ誰デアルカト云フコトヲ、船主ガ認識シテ居ラナケレバ本條ノ適用ヲ受ケナイ、斯即チ損害ノ填補ヲ受ケルコトガ出來ル、斯ウ云フ風ニ解釋シテ宜シウゴザイマスカ
○寺田農林書記官 只今第十八條ノ漁船ヲ指揮スル者ニ付テノ御尋デゴザイマスガ、
船長ト申シマスノハ、二十噸以上ノ漁船ニ付キマシテハ、船長ガ法定職員トシテゴザイマスガ、二十噸未満ノモノニ付キマシテ

ハ、法定職員トシテノ船長ガゴザイマセヌ、其場合ノ船長ニ該當スル者モ、組合員ガ任命シマシタ場合ガ、主トシテ此漁船ヲ指揮スル者ニ當ル譯デゴザイマスカラ、其意味デニ付キマシテハ、漁船所有者ニ代リマシテノ法定代理權ガゴザイマスカラ、其意味デ船長其他漁船ヲ指揮スル者ノ規定ヲ置イテアル譯デゴザイマス、以上御答致シマス○小林委員 サウ致シマスト、法定代理權ノアル程度ノ指揮者デナケレバ、本條ニハ入ラスト云フコトニナリマスト、結局船主ハ船主ノ知ラナイヤウナ人ガ指揮者ニナッタヤウナ場合ニハ、茲ニ入ラナイコトニナリマスカ、即チ二十噸以上ノ場合ニハ船長ト言フケレドモ、二十噸以下ノ場合ニハ指揮スル者デアルト云フノデ現ハシテアルノデアルト云フ風ニ、今御答辯爲スッタヤウデアリマスガ、サウシマスト船主ハ一向傭ツタノデモ何デモナイ、偶、船ノ船長ガ、例ヘバ今申サレマシタヤウニ病氣デ倒レタ、或ハ全然仕事ヲスルコトガ出來ナイノデ、之ニ誰カ代ツテヤッタ、或ハ二十噸以下ノ船ニ於テハ指揮スル者ト――船主ノ知ツテ居ル人ハ指揮ヲシナカツタガ、其他ノ者ガ指揮ヲシタ、是ガ故意又ハ重大ナル過失ニ依ツテ損害ヲ生ジタト云フ場合ニハ、十八條ニ依ル除

外例ヲ受ケナイデ損害賠償ノ補填ヲ受ケマス

ニ損害ヲ與ヘル、其場合ニ傭主モ専任監督

其場合ノ船長ニ該當スル者モ、組合員カ任
命致シマシタ場合ガ、主トシテ此漁船ヲ指
揮スル者ニ當ル譯デゴザイマス、尙ホ船長

○寺田農林書記官 只今ノ點デゴザイマス
スカドウデスカ、此點ヲ御伺致シマス
ガ、船長モ已ムコトヲ得ナイ場合ニハ、自

ノ證明が付カナイト、證明ヲ受ケル人ノ損
害ヲ與ヘタコトニ依ツテノ責任ヲ受ケルノ
デナクテ、自分ニ傭ハレテ居ル人間ニ對ス

ニ付キマシテハ、漁船所有者ニ代リマシテ
ノ法定代理權ガゴザイマスカラ、其意味デ

己ニ代^ツテ船舶ヲ指揮スベキ者ヲ命ジマシテ、之ニ委任スルコトガ出來ルヤウニ、商

アル譯デゴザイマス、以上御答致シマス
○小林委員 サウ致シマスト、法定代理權ノアル程度ノ指揮者デナケレバ、本條ニハ
入ラヌト云フコトニナリマスト、結局船主ハ船主ノ知ラナイヤウナ人ガ指揮者ニナツ

法ノ規定デナシテ居リマス、ソレカラ船長、其他漁船ヲ指揮スル者以外ノ人ノ故意、或ハ重大ナル過失デアリマスレバ、是ハ當然保険者ガ拂フベキモノト考ヘテ居リマス、即チ免責ノ程度ヲソレ程擴メマスコトハ、組合員ノ利益ヲ侵スコトニナリマスノデ、

タヤウナ場合ニハ、茲ニ入ラナイコトニナ
リマスカ、即チ二十噸以上ノ場合ニハ船長

○小林委員 サウスルト此船長、又ハ指揮
最小限度ニ致シタ譯デゴザイマス

ト言フケレドモ、二十噸以下ノ場合ニハ指揮スル者デアルト云フノデ現ハシテアルノ

スル者ノ故意、又ハ重大ナル過失ニ依ツタ場
合ニ、填補ヲシナイト云フコトハ、民法ノ

デアルト云フ風ニ、今御答辯爲スッタヤウデ
アリマスガ、サウシマスト船主ハ一向傭ツタ

七百十五條ノ傭主ト被傭者トノ關係ニ於ケ
ルヤウナ、一種ノ專任監督ノ義務ガアルヤ

ノデモ何デモナイ、偶、船ノ船長ガ、例ヘバ
今申サレマシタヤウニ病氣デ倒レタ、或ハ

ウナ連絡關係ガアルカラ、此場合ヲ除外ス
ルト云フノデアリマスカ、若シサウ云フ解

全然仕事ヲスルコトガ出來ナイノデ、之ニ
誰カ代ヅテヤツタ、或ハ二十噸以下ノ船ニ於

釋ニナルト云フト、船長ヤ此指揮者タル位
置ニ立ツテ居ル者ガ、船主ニ損害ヲ及ボシ

テハ指揮スル者ト——船主ノ知ツテ居ル人
ハ指揮ヲシナカツタガ、其他ノ者ガ指揮ヲシ

テヤラウト云フ惡意デ、船ニ損害ヲ與ヘタ
ト云フ場合トハ、少シ事情ニ於テ違フヤウ

タ、是ガ故意又ハ重大ナル過失ニ依ツテ損害ヲ生ジタト云フ場合ニハ、十八條ニ依ル除

デスガ、兩方トモ含ンデ宜シイノデアルカ、即チ民法七百十五條デハ傭ハレタル者方人

○紫安委員長 小林君ノ御質問ヲ留保致シ

マシテ、本日ハ是ニテ散會致シマス

午後零時二十五分散會

昭和十二年三月十七日印刷

昭和十二年三月十八日發行

衆議院事務局

印刷者 常磐印刷株式會社